

三八教育新聞

2019.9.20

青森県教職員組合三八支部

031-0073 八戸市売市一丁目8-20

TEL FAX 0178-437773

給食無料化が全国で一番進んでいる群馬県。少子化対策、義務教育無償の憲法理念、食育の充実、子育て支援など様々な受け止め方があり、市民が理解しやすい政策。首長選挙で保守陣営も掲げる政策になってきた。無料化には自治体予算の1%程度でできる。住民運動が大事。(8月31日青森市の給食無料化をめざす会の講演より)

今夏の地教委懇談

県教組三八支部は、今年度も支部役員が三八管内7市町村教育委員会を回り、懇談を持ちました。

8月8日は南部町・三戸町・田子町・五戸町・新郷村を、9日には八戸市・階上町の各教育委員会を訪問しました。

①長時間労働解消の取り組み

国の働き方改革の流れで、勤務時間の客観的な把握が義務化(労働安全衛生法)されています。どのように時間を把握しているか尋ねたところ、職員配付PCでの記録(八戸市)やタイムカード(新郷村)、時間管理ソフト(カードをリーダーにかざす、三戸町)を導入している他は、まだ特に具休策をとっていないという回答でした。八戸市については出勤時刻前の早朝勤務部分に登録できないため、人によっては正確さを欠いているので改善を要望しました。また、指導要録電子化も八戸市・三戸町以外の自治体は検討中との回答でした。

夏季休業中の「学校閉庁日」は各市町村とも昨年度と同じく設定されています。(八戸市は13・14日、他は13・14・15日)期間中は日直があたらなかったことに感謝しつつ、日数増と夏季休業中の忙しさ解消を要望しました。三戸町・田子町については「三戸地方教育研究所」主催の研修見直しも検討しているとのことでした。

②教職員の未配置状況

今年度も県内で、欠員のまま新年度が始まったという事例がありました。三八管内ではそのようなことはなかったとのことでしたが、年度途中の休暇等にたいする代替職員の配置はとも厳しい状況で、8月現在未配置校がある市町村もありました。また今年度から、長期研修にたいしては代替講師を配置しないことに決まったそうです。教員採用試験の志望倍率低下にも、市町村から心配の声があがっています。さらに児童生徒数減少で、学校事務職員の未配置校が増え(新たに三戸町1・新郷村1、管内全部で6校)、当該校の職員や周辺校の事務職員に負担がかかっています。

③「不登校」の現状は

この数年増加傾向にある「不登校」について、各市町村の現状をうかがいました。県内では小中合わせて1000人当たり13・4人(H28)←14・0人(H29)。各市町村とも増えていると言ったことではないとしながらも、「かくれ不登校」も含めて実態の把握と学校・保護者との連携に努めたとしています。

④学校教育への支援は

各市町村の「特別支援教育支援員」(スクールサポーター)の配置数、勤務時間は昨年度から改善されています。南部町は3名増の18名、階上町は年間1100時間に、新郷村はフルタイム勤務などとなっています。八戸市は1年任期で70名+後期11名の81名採用し、午後のサポートもできる勤務時間にしています。部活動指導員の配置は今年度県内26名で三戸町に1名配置されています。文部科学省では23年度には各校3名配置という計画で、まだこれからというところです。

⑤子どもたちの支援(保護者負担軽減)

就学援助制度の「児童生徒新入学用品費」の入学前支給については現在、八戸市・三戸町で実施しています。階上町は実施予定ですが、それ以外の町村には拡がっておらず、実現を要望しました。なお、南部町は今年度から卒業アルバム代も就学援助の支給対象としたそうです。

そのほか、第3子以降の子育て支援金支給(三戸町)、高校卒業まで医療費無料(南部町)、給食費無償化継続(新郷村・南部町)、小5のピロリ菌検査(田子町)給付型奨学金の募集枠拡大(八戸市)など、各自治体で子育て支援の施策が広がっています。

⑥その他(統合・通級教室)

新郷村では令和3年度から小学校・中学校を各1校に、階上町では浜手にある3小学校を1校に統合する計画です。また南部町でも小学校の統合を計画しているとのことでした。

階上町から八戸市内の小学校に通級している小学生が13人もおり、通級させるための保護者の負担を考え、通級教室開設のための加配を要求したが叶わなかったそうです。中学校の通級生もいるので、今後開設のために動きたいということでした。

各市町村とも、丁寧に応対してくださったことにあらためて感謝します。

夏の協力カンパありがとうございました。

八戸小	南浜中	清水頭小
湊小	下長中	上郷小
町畑小	北稜中	名久井小
根岸小	是川中	剣吉小
明治小	明治中	向小
轟木小	市川中	福地小
多賀小	豊崎中	名川中
第一中	東中	南部中
第二中	中沢中	福地中
第三中	三戸小	道仏小
白銀南中	五戸小	野沢中
	切谷内小	

合計 347,768円
(9/5現在)

6年連続ベースアップも住居手当を見直しか

給与勧告による住居手当の改定額

月額家賃	現行手当額	改定手当額	差額
12,000	0	0	0
13,000	1,000	0	-1,000
14,000	2,000	0	-2,000
15,000	3,000	0	-3,000
16,000	4,000	0	-4,000
17,000	5,000	1,000	-4,000
18,000	6,000	2,000	-4,000
19,000	7,000	3,000	-4,000
20,000	8,000	4,000	-4,000
21,000	9,000	5,000	-4,000
22,000	10,000	6,000	-4,000
23,000	11,000	7,000	-4,000
24,000	11,500	8,000	-3,500
25,000	12,000	9,000	-3,000
26,000	12,500	10,000	-2,500
27,000	13,000	11,000	-2,000
28,000	13,500	11,500	-2,000
29,000	14,000	12,000	-2,000
30,000	14,500	12,500	-2,000
31,000	15,000	13,000	-2,000
32,000	15,500	13,500	-2,000
33,000	16,000	14,000	-2,000
34,000	16,500	14,500	-2,000
35,000	17,000	15,000	-2,000
36,000	17,500	15,500	-2,000
37,000	18,000	16,000	-2,000
38,000	18,500	16,500	-2,000
39,000	19,000	17,000	-2,000
40,000	19,500	17,500	-2,000
41,000	20,000	18,000	-2,000
42,000	20,500	18,500	-2,000
43,000	21,000	19,000	-2,000
44,000	21,500	19,500	-2,000
45,000	22,000	20,000	-2,000
46,000	22,500	20,500	-2,000
47,000	23,000	21,000	-2,000
48,000	23,500	21,500	-2,000
49,000	24,000	22,000	-2,000
50,000	24,500	22,500	-2,000
51,000	25,000	23,000	-2,000
52,000	25,500	23,500	-2,000
53,000	26,000	24,000	-2,000
54,000	26,500	24,500	-2,000
55,000	27,000	25,000	-2,000
56,000	27,000	25,500	-1,500
57,000	27,000	26,000	-1,000
58,000	27,000	26,500	-500
59,000	27,000	27,000	0
60,000	27,000	27,500	500
61,000	27,000	28,000	1,000
62,000	27,000	28,000	1,000

2000円を超える差額は1年間減額補填措置

家賃55000円を超えると分に応じた減額措置

人事院は8月7日に国家公務員の給与に関する勧告と報告を行いました。賃金が「平均」387円、0.09%の改善、一時金については0.05月引き上げを柱としている内容となっています。賃金については6年連続の給与表の引き上げ勧告ですが、初任給・若年層のみが1500~2000円程度改善となっています。他方、実質賃金が低下する一方の高齢層部分にはゼロ配分となっています。

手当では、住居手当の見直しが行われ、限度額を1000円(だけ…27000円→28000円)引き上げながらも、実際は一方的に引き下げとなっている内容です(左表参照)。公務員宿舍の使用料上昇を考慮した改定だそうです。そのほかの手当は現行のまま。

一時金については、0.05月の引き上げ分を「勤勉手当」に配分するとしています(人事評価に絡ませないで!)

なお再任用職員の改定は今回全くなしです。定年延長については国会の動向もあり、当初の計画が繰り延べされる模様で、当面は現行の再任用制度が存続します。人事院は定年延長制度の実現を待たずに、再任用制度の処遇改善を行うべきです。

青森県人事委員会の勧告は10月上旬。国の人事院勧告を踏襲するのか。県教組は他の公務員労組とともにあるべき賃金改善を強く要求しているところです。

原水爆禁止2019年世界大会・長崎に参加して

今年度の世界大会には、三八支部から2名の代表を派遣することができました。さる8月27日には、お二人を含む三八からの参加者4名の報告会が八戸市内で開催されました。派遣にあたっては、派遣費用を皆さんからのカンパより捻出しました。ありがとうございます。

青森県教職員組合三八支部 工藤 美子さん

8月6日から9日まで、長崎で開かれた原水爆禁止世界大会に参加させていただきましたことを感謝いたします。戦後74年が経過し、戦争体験者が自分の身内にいない時代となりました。まず知ることが今の自分にできることと考え、参加させていただきました。遺構めぐり、原爆資料館見学、世界大会総会、分科会参加という、個人ではできない貴重な体験をすることができました。



〈遺構めぐり〉
平和公園、爆心地、山里国民学校、永井隆記念館などの遺構を巡り、平和案内人、船井サナミさんから貴重なお話を伺うことができました。

平和公園が刑務所の跡地であること。そこに収容されていた方は朝鮮から連れて来られ強制労働から逃れようとした方々であったこと。長崎には被爆直後の写真が残っている理由。現地に行かなければ知らなかったであろう数々の事実、衝撃を受けました。



〈世界大会開会式 参加4000人〉
第5分科会には160名の参加者のうち、被爆者の方が8名、二世が5名、三世が3名参加されていました。皆さんから体験を聞くことができました。70年以上を経たようやく話すことができました。被爆者の祖父が、体験を語らぬままに亡くなってしまった三世の方。韓国籍の被爆者の方…。



〈第5分科会 被爆体験の継承〉
上の写真の方は、元野球選手の張本勲さんの姉の小林さん。広島市の爆心地から1.5キロメートルの自宅から当時5歳の弟を連れて逃げた体験談は壮絶でした。

長崎は路面電車が走る異国情緒あふれる町です。三方を山に囲まれた隠れキリシタンの里でもあります。小倉に投下されるはずだった二発目の原爆が、悪天候のため急遽長崎に変更になったという事実を初めて知りました。

歴史の事実として、太平洋戦争や広島・長崎への原爆投下について教科書に記述があります。しかし、国にとつて都合の悪い事実は、教科書に載っていません。自分が求めなければ知ることができません。
一人でも多くの方が知ろうとすることが、戦争への潮流を堰き止める防波堤の一部となるかもしれません。そうあってほしいと願っています。

青森県教職員組合三八支部 井上 佳林さん

今回、私は初めて原水爆禁止世界大会に参加しました。平和公園や被爆した小学校、浦上天主堂などを訪問し、多くの方々が犠牲になったことを知り心が痛みました。平和祈念像の人物はあえて国や宗教をわかっていないようにして、そこには平和には国や宗教は関係なく、国境を越えて希求されるものだという願いが込められていることがわかりました。また、原爆資料館を見学し、原爆は火傷や被爆、白血病など人体に多大な被害を与えますが、人の心にも虚無感や絶望感を与え一瞬にして希望を奪い取ってしまう平気だと思いました。

原水爆禁止世界大会の開会式には約4000人という人数が集まり驚きました。世界各国から大使や団体の代表者のスピーチを聞き、広島や長崎だけでなく世界中で起きている被爆の実態について知り、核兵器をなくさなければならぬという訴えが心に響きました。

分科会では、グループで東本願寺を訪問しました。最初に収納されている遺骨を拝見しました。そこでは、いまだに一〇二万人の名前も住所もわからない方々の遺骨が納められています。東本願寺の住職さんは直接被爆体験をしなかったのですが、被爆した方々のお話を聞いたり、遺骨を拾うなどをする中で経験をするという、「追体験」をすることができたと話していました。原爆の経験を仏教の世界観から見ること、単に悲惨な出来事としてではなく、人間としてこれからどう生きるか、後世にどう伝えるべきかという視点でとらえることができました。

最後に、資料館などで見たり、感じたりしたことを仲間と共有しお互いに話し合うことで、核兵器の恐ろしさを知り、学び続けることが大切だということがわかりました。今回経験したことを自分の身近なところから伝えて、少しでも今の世代の多くの人に知ってもらえるようにしたいと思います。

八戸市教職員野球大会

参加チーム (申込み順)

- 1 一中 J S 愉快的仲間たち (一中・中居林小・吹上小・小中野小・根岸小・根城小連合)
- 2 N A オールスターズ (多賀小・城北小・高舘小・轟木小・南郷小・大久喜小・江南小・新井田小・白山台小連合)
- 3 三八城連合 (二中・八戸小・城下小連合)
- 4 チーム上長 (三条小・西園小連合)
- 5 下長・明治合同 (下長中・明治中連合)
- 6 南町シャークス (白銀南小・町畑小・鮫小連合)
- 7 白銀 J S (白銀中・白銀小・白鷗小連合)
- 8 湊小中 J S スピリッツ (湊中・湊小・青潮小連合)
- 9 三中 J S (三中・柏崎小)

今年は9チーム出場。今のところ不戦勝なく予選が続いています。9月28日から29日が決勝戦になります。ケガだけはしませんように！

